

デザインデータの確認と送信いただくファイルについて

～デザインデータの確認について～

お送りいただいたデータを弊社で確認できる内容は
手順書通り白のリデータ (SPOT_white) が作成されて
いることやオフセットレイヤーが非表示になって
いることのみとなります。



そのため、出力したいデータ内容自体のカラー間違いや誤字脱字などの確認はできません。また、誤字などの理由によるシートの交換や出力のやり直しは対応しておりません。そういった場合の再出力については、再度別途発注での対応となります。あらかじめご了承ください。

～送信いただくファイルについて～

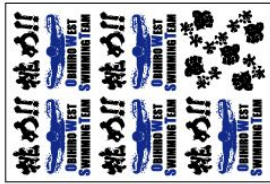
送信いただく PDF ファイルのファイル名を出力回数にしてお送りください。複数のデザインを一度にご注文いただき、出力回数が被る場合などは「1 回出力データ 1」「1 回出力データ 2」などファイル名を別々にするようにしてください。

また、お送りいただいた PDF のデータ自体が間違っただけでないかを確認するため、JPG に書き出した画像データも合わせてお送りくださいますようお願いいたします。

例：本来右の並べ直したデータにて出力を依頼したつもりが、古い左の並びのデータをお送りいただいても弊社では出力したいデータ自体があっているかどうかの確認ができません。



誤送信されたデータ



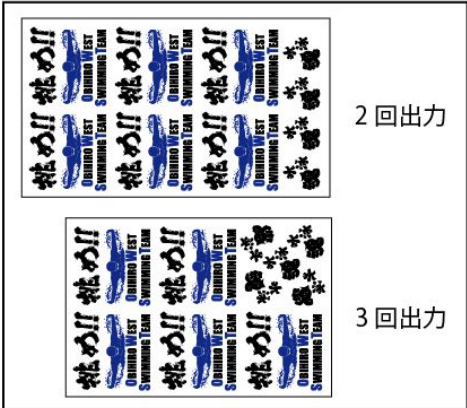
本来出力したかったデータ

PDF ファイルと同様に並べた JPG ファイルも送信ください。
出力したいデータの中に、白フチのデザインや、白のみのデザイン、透明ではなく白色で出力したい部分がある場合、背景にデータとは別のカラーをいれていただき、白色部分が分かるようにデータを書き出してください。



データ自体の誤りなどのために再出力をしたり、再度お時間がかかってしまうことを防ぐためにも制作いただいた PDF ファイルの他に、出力したいデータを書き出した JPG などの画像ファイルも一緒に送信くださいますようお願いいたします。

なお、出力したいデータが複数ある場合は、ファイル一つの画像データにまとめて配置いただき、出力回数も合わせて記載した画像をお送りください。



DTF 出力サービスでの出力が可能なデザイン

オフセット作業をする前にデータが下記のようにになっているかを必ず確認すること。

ひとつでも不備がある場合はオフセット作業はできないので、仕上がり担当者に確認すること。

1. データが実寸になっている
2. カラーデータが色あわせ済である
3. 線もしくは隙間が 2pt 以上ある
4. クリッピングマスクされている部分がない (画像データを除く)
5. 塗りのみのデザインになっている
6. 画像データの場合、マスクをかけるなどパスデータがある

・白フチデザインの場合

・色フチデザインの場合

・色フチ+白フチ混合
デザインの場合

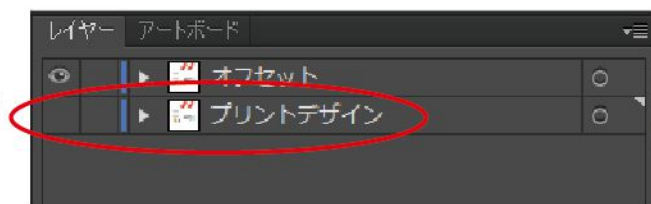


※データ作成時の注意点

- ・ 2pt 以下の線や点などはオフセット作業後に白のリデータが無くなってしまうため、実際にウェアにプリントした際に印刷されない場合がございます。
- ・ 細かいデザインをプリントしたい場合、オフセット作業をせずに出力することは可能ですが、ウェアにプリントを行った際にデザインの周りに白フチが付く場合がございます。

○全デザイン共通事前作業手順

1. デザインデータ実寸にサイズ変更したり、カラーチャートを元に色の調整しておく。
文字や線はアウトラインをかけ、塗りのみのデザインデータにする。
2. デザインデータの入ったレイヤーを複製する。
前側をオフセット用、後側をプリントデザイン用にする。
複製したら、プリントデザイン側は非表示にする。



3. デザインの種別ごとに各オフセット作業を行う。

○白フチデザインの場合

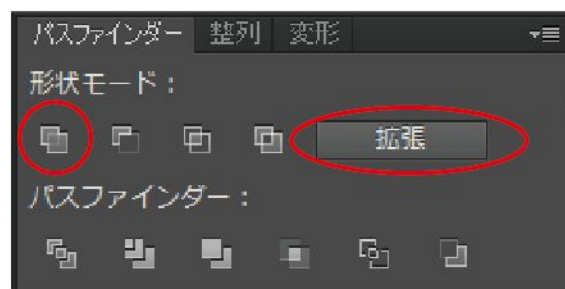
白フチデザインの場合はオフセット作業は不要ですが、デザインを配置した際に白のり用データ制作に使用するため、オフセットレイヤーのデータは削除しないでください。

○色フチデザインの場合

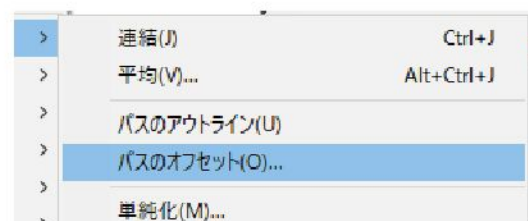
1. オフセットレイヤーのデザインを選択し、グループ解除できなくなるまで何度かグループを解除する。
右クリックのグループ解除ではなく、「オブジェクト」→「グループ解除」を使用する。
「グループ解除」がグレーアウトすれば OK。



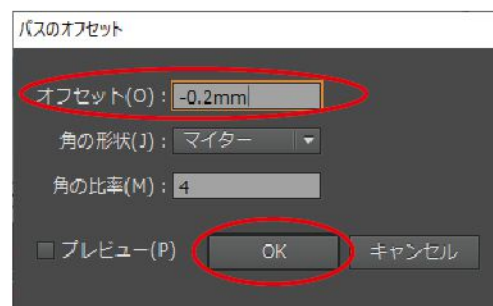
2. デザインを選択した状態で、「Alt」を押しながらパスファインダーウィンドウの「合体」を押す。
その後、「拡張」の項目がクリックできるようになるので、「拡張」をクリックする。



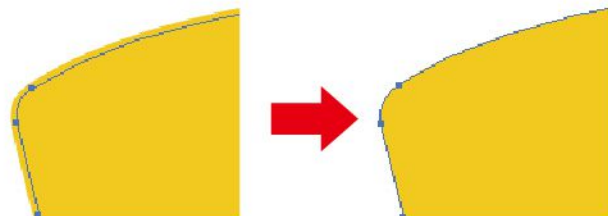
3. パスを選択したまま「オブジェクト」→「パス」→「パスのオフセット」をクリックする。



4. オフセットの画面が開くので、「オフセット」に「-0.2mm」と入力し、「OK」をクリックする。



5. 「OK」 ボタンを押すと内側のパスが選択された状態になるので、外側のパスを選択する。
外側のパスを選択したら、「Del」 キーを押してパスを削除する。



※デザイン一部拡大

6. 削除したら、残ったパスを選択し、適当な色に変更する。
その後「プリントデザイン」レイヤーを表示する。
右図のように、オフセットレイヤーのパスのほうがデザインのパスよりも内側になっていれば OK。



※赤色がオフセット作業後の
デザイン部分

○白フチ、色フチ混合デザインの場合

白フチと色フチの混ざったデザインの場合、色フチのみを選択して、色フチの場合の作業をするが、最後に追加で必要な手順あり。

1. 右のようなデザインの場合、白の文字はオフセット不要なので、赤の文字部分のみを選択し、色フチの場合の手順 1~6 を行う。



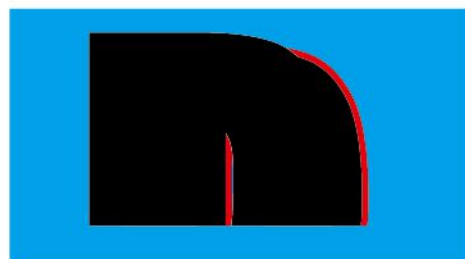
※水色はシャツの色

手順どおり作業をしていると、オフセットレイヤーの赤文字部分は右図の黒色（色は適当）のようになっている。



※黒色がオフセット作業後の
赤文字部分

2. 赤文字部分のオフセット作業が完了したら、再度「プリントデザイン」レイヤーを非表示にする。その後、今度は白フチを含む全データを選択し、「Alt」を押しながらパスファインダーウィンドウの「合体」→「拡張」の順でクリックする。



※黒色がオフセット作業後の
パス部分

問題なく作業ができていれば右図のようになる。
（黒色がオフセットレイヤーのパス）

オフセット作業は上記で完了です。

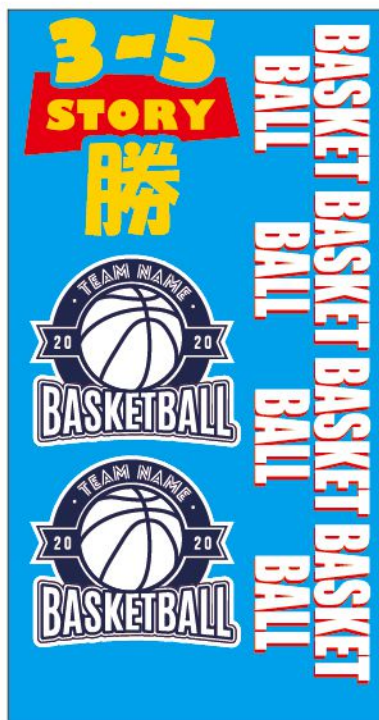
他にもデータがある場合は同様にオフセットデータを作成してください。

全てのデータで作業が完了しましたら、デザインの配置へお進みください。

デザインの配置方法

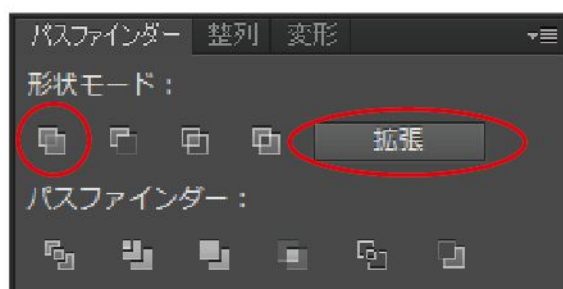
52cm

100cm
(1m)



- デザインは 52cm×100cm(1m) 以内に配置してください。
- デザインによって前後左右に印刷色調整用のカラーバーを出力する場合があります、ギリギリに配置した場合デザインと繋がってしまう恐れがある為前後左右 5mm 程度は隙間をあけて下さい。

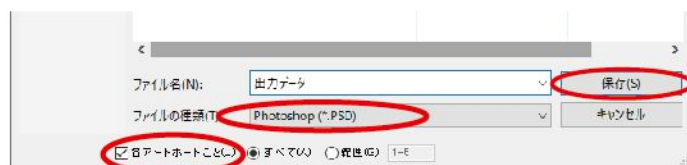
デザインの配置が完了したら、オフセットレイヤーのみを表示させた状態で、全てのデータを選択し、「Alt」を押しながらパスファインダウィンドウの「合体」を押す。その後、「拡張」の項目がクリックできるようになるので、「拡張」をクリックする。
「拡張」をクリックした後、プリントデザインレイヤーを再表示させてください。



「ファイル」→「書き出し」を選択し、任意のフォルダへデータを書き出してください。

その際、

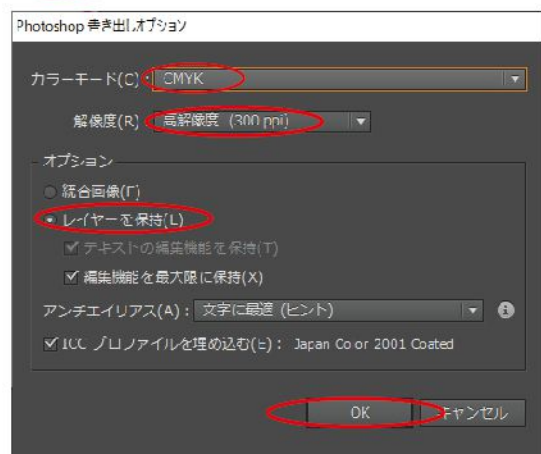
- ファイル形式は PSD 形式を選んでください
- 各アートボードごとにチェックをいれてください。



選択が完了したら、「保存」をクリックしてください。

書き出しオプションの設定は、右図のとおりにして OK をクリックしてください。

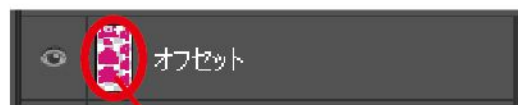
- カラーモード：CMYK
- 解像度：高解像度 (300dpi)
- オプション：レイヤーを保持



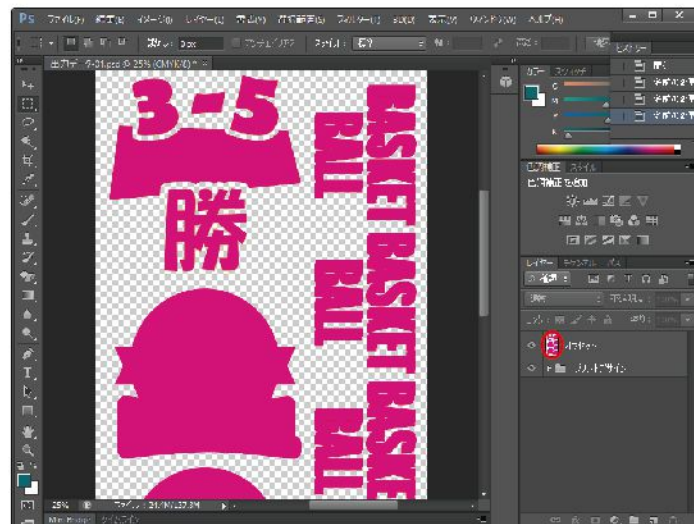
フォトショップでの作業

オフセットレイヤーが表示されていることを確認し、オフセットレイヤーのサムネイル部分を「ctrl」キーを押しながらクリックしてください。

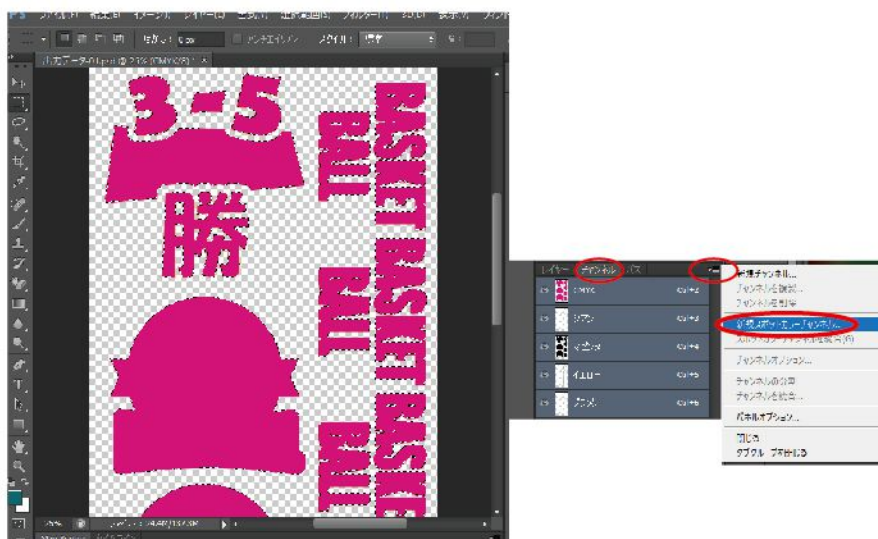
レイヤー部分どこでも良いわけではなく、サムネイル部分をクリックしてください。



この部分をクリックしてください。



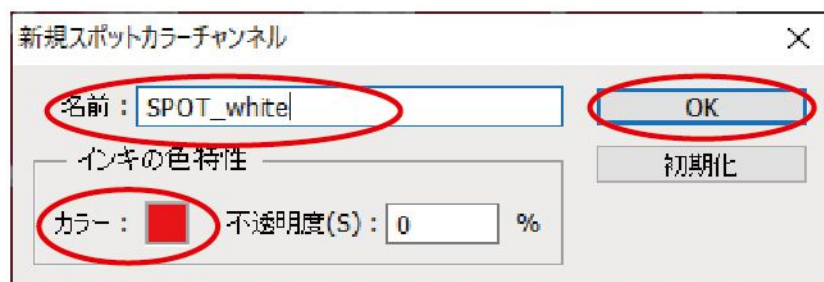
オフセットレイヤーのデータがすべて選択されたのを確認したら、「チャンネル」をクリックし、右側の下矢印をクリックし、新規スポットカラーチャンネルをクリックしてください。



右図が表示されるので、下記を設定する

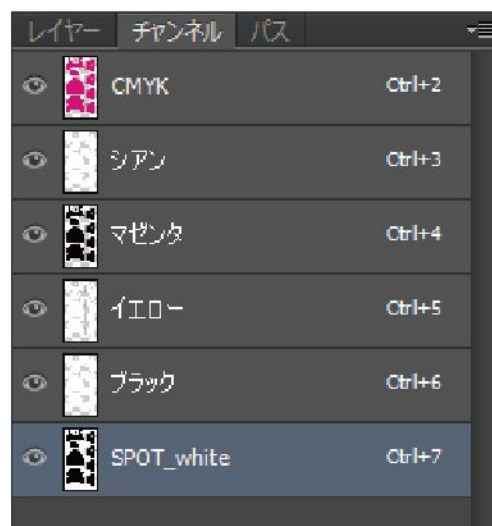
- ・名前を「SPOT_white」にする
- ・カラーは赤色にする (R255、G0、B0)

設定したら「OK」をクリックする



チャンネル項目に「SPOT_white」が追加されたことを確認する。

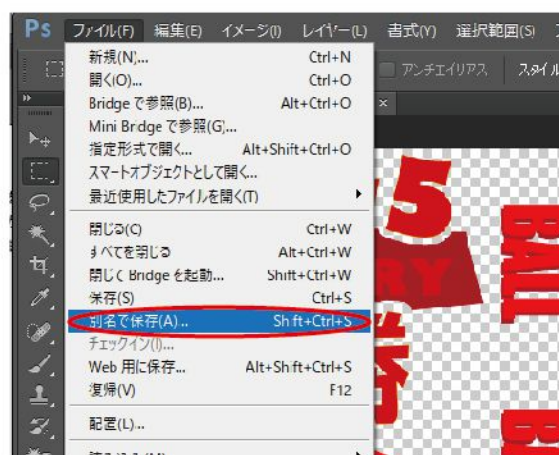
※名前を「SPOT_white」にしないと白のリデータが印刷できないため、必ず名前を変更してください。



オフセットレイヤーを非表示に変更してください。
デザインデータ全体が赤色 (SPOT_white のカラー) になっていることを確認する。



「ファイル」から「別名で保存」をクリックし、
PDF 形式でデザインデータを書き出ししてください。

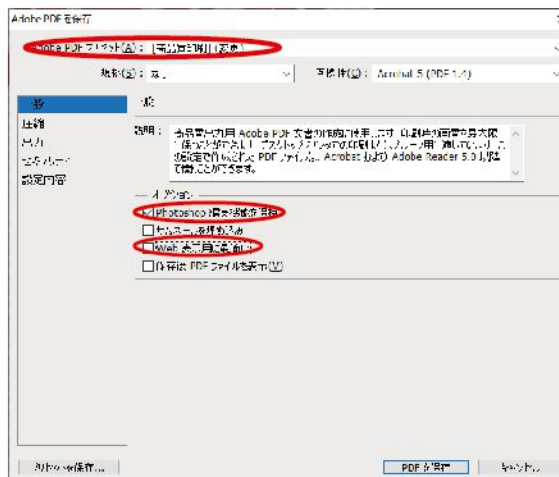


保存先の選択画面にて下記をご確認ください。
 ・ファイル形式を「PDF」に変更してください
 ・「スポットカラー」「レイヤー」にチェックがついていることを確認してください。



確認ができれば、「保存」をクリックしてください。

右図が表示されるので、下記項目をご確認ください。
 ・ADOBE PDF プリセットが「高品質印刷」に変更してください。
 ・「Photoshop 編集機能を保持」にチェックをして下さい。
 ・「Web 表示用に最適化」のチェックを外してください。



確認しましたら、その他の項目はそのまま、
「PDF を保存」をクリックしてください。

以上でデザインデータの製作は完了です。